

| | | |
|-------|-----------|---|
| 1 | 審議会名 | 第9回真田地域協議会 |
| 2 | 日時 | 令和3年3月23日(火) 午後7時00分から午後8時50分まで |
| 3 | 会場 | 真田地域自治センター3階 講堂 |
| 4 | 出席者 | 荒木克子 委員、飯島恵美 委員、金井由造 委員、金子幸恵 委員、木島徳行 委員、倉嶋幸雄 委員、清水由香 委員、高寺宣安 委員、滝沢博文 委員、中村すみ子 委員、堀内育子 委員、堀内和子 委員、堀内誠 委員、堀内靖子 委員、皆川克彦 委員、柳沢泉委員、吉池正博 委員 |
| 5 | 市側出席者 | 山崎センター長、櫻井地域振興課長、杉山市民サービス課長、柳沢産業観光課長、宮沢建設課長、宮崎教育事務所長、柳沢真田消防署長、若林主査、飯島主査、望月主査 |
| 6 | 公開・非公開等の別 | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 | 傍聴者 | 0人 記者 0人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 令和3年3月24日 |
| 協議事項等 | | |

会議次第

- 1 開会（滝沢副会長進行）
- 2 会長あいさつ
- 3 センター長あいさつ
- 4 協議事項

(1) わがまち魅力アップ応援事業について

- ・事務局から説明 ⇒質問無し

●わがまち魅力アップ応援事業 令和2年度実績報告及び令和3年度事業計画発表

【石舟自治会】 ⇒質問・意見なし

【酒米作って戸沢活性化プロジェクト実行委員会】

(委員) 質問ではないのだが本事業については大変感心している。ほかの魅力アップ応援事業については5年間の補助金が終了すると事業自体が消滅してしまうのがほとんどだが、この事業は違う。クラウドファンディングなどで資金を集め、補助金自体は立ち上げ資金としており、継続的に事業を進められる仕組みができています。このわがまち魅力アップ応援事業補助金は本来こうあるべきだし、とても素晴らしいと思う。去年は私もこの酒米からできたお酒を買った。今後も応援していきたいと思っている。

(2) 令和3年度4月の地域協議会日程について

- ・事務局から令和3年4月の地域協議会日程として令和3年4月27日(火)午後7時開催を提案。
- ⇒意見等無し。事務局の提案日程が承認。

5 報告・確認事項

(1) 前回までの確認事項について

- ・事務局から説明

- ① 住民自治組織「真田の郷まちづくり推進会議」及び評議員について
- ② 城下住民自治組織の防災計画に対する質問への回答について

⇒質問等無し

(2) 団体推薦委員の交代について

・事務局から説明

第 8 期地域協議会委員において令和 3 年 4 月に団体代表改選により地域協議会委員を退任される 6 名の紹介

(3) その他

【質問】

(委員) 今月の定期送達において新しいハザードマップが配られた。これを見ると内容に非常に驚いた。家屋倒壊等氾濫想定区域が設定されているが、浸水域については以前の何倍もの範囲が加わっている。この内容を見ていくと冊子の 3 ページ目に前提となる想定雨量という記載があり、この神川区域において 24 時間で総雨量 694 mm とシミュレーションしてあるが、1 日で 694 mm という数字について全く想像がつかない。例えば前回の令和元年東日本台風では川が氾濫したりすごい雨を経験したりしているが、その時この辺りでどのぐらい降っていたのか、教えてもらいたい。まだみんなその時の感覚を覚えているうちに、その時と比べてどれぐらいの雨量なんだということを伝えることによって、危機感とかハザードマップが生きてくると思う。我が家も浸水域にかかってしまっているのだから事ではないなと思っている。

(地域振興課長) ただいまの質問について、災害の少ないといわれていた上田市も大きな被害が及び防災の大切さを改めて認識させられた。昨年 11 月に課の目標を報告させていただいた。その中で地域の防災について地域振興課からご説明した際にハザードマップの御質問をいただき、この 3 月に新しいハザードマップを全戸配布でお配りする旨と、千年に一度の雨を想定したハザードマップになるということをご説明申し上げた。694 mm という雨量が想像できないというご質問は最もで、先日の東日本台風ではどの程度の雨量があったのかというデータをインターネット上で公表している。参考で見てくださいと資料をご用意してある。

上田市防災気象情報というサイトのメニューから観測を選び、過去データで 2019 年 10 月 12 日を見ていただくと台風が来た際の雨量が見ることができる。

一時間ごとの雨量、また 24 時間の総雨量が掲載されている。真田地域の雨量計でいえば真田、傍陽、地藏峠、菅平とあるが、下の欄にある総雨量でいえば、ここ自治センターにある真田の雨量計でいえば 167.5 mm が台風のあった 12 日の 24 時間の総雨量といえる。台風だけでなく雨が降った時にどの程度の雨量かということはこのページを見ていただくことで参考になるかと思う。このホームページについては昨年も自主防災リーダー研修会においても防災リーダーの皆さんに対してこのサイトを紹介している。さらにこの真田地域では、今月の自治センターだよりも新しいハザードマップの見方という特集として掲載するなど様々な活動を通じて、地域の皆様の防災意識の向上を図り、安心安全な地域づくりを目指していきたいと考えている。

(委員) ありがとうございます。初めて見る資料なのだが、この資料で言うと真田(県)の 17 時の時間 25 mm という数字があるが、これが 24 時間降り続くと大体 600 mm になるというという考え方でいくと、感覚的に一番凄いなという雨が一日中降り続くような状況であると考えてるが。

(地域振興課長) そのとおりである。

(委員) わかりました、ありがとうございます。

(事務局)

- ・本会終了後評議員会が開催される。
- ・全体終了後に記念撮影を行う。
- ・本日の配布物について(武石、中央、城南、西部地域協議会だより、大日向そば活性化組合の表彰)